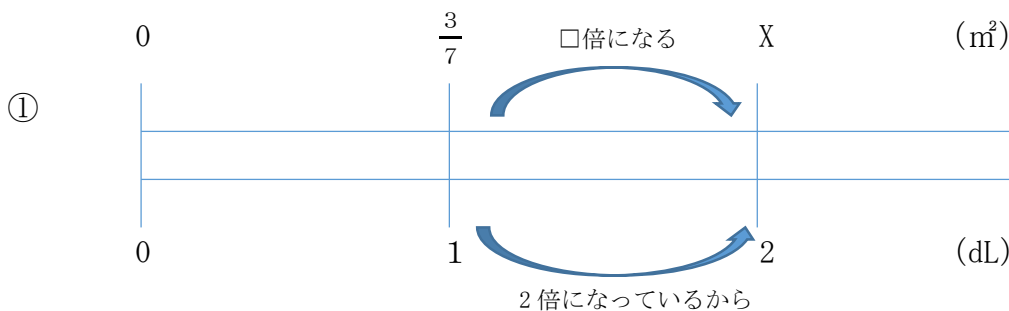


1. 課題の内容…「3 分数のかけ算を考えよう」(p34~36)
2. 提出方法…次回、登校する時に持っていきましょう。
3. 準備するもの…教科書、算数帳(10mm方眼ノート)、筆記用具、計算ドリル
4. 課題のすすめ方…

- ① ノートに日付、ページ、めあてを書きましょう。今日のめあては「分数×整数の計算をしよう」です。
- ② 教科書34ページをあけて5年生の復習をしましょう。□に式を書いて思い出しましょう。これまでは整数×小数、小数×整数、小数×小数の学習までしてきましたね。今日からは分数の計算をしていきます。
- ③ ふきだし以外をノートに書いて考えていきます。

計算間違いを防ぐために、必ず分数は分母1マス、分子1マスを使います。つまり分数は2行で表します。「東大合格生のノート」という本にも同じようなことが書いてあります。

① 1 dL で板を $\frac{3}{7}$ m²ぬれるペンキがあります。このペンキ2 dL では板を何m²ぬれますか。



式 () ←書こう

② あみさん、はるとさんの考えをノートに書いてみましょう。

③ $\frac{4}{9}$ は $\frac{1}{9}$ の () こ分だから $\frac{4}{9} \times 2$ は $\frac{1}{9}$ の (×) こ分になるから。

まとめ 分数に整数をかける計算は、分母はそのままにして分子にその整数をかける。 $\frac{b}{a} \times c = \frac{b \times c}{a}$

$$\triangle ① \frac{2}{7} \times 3 = \frac{2 \times 3}{7 \times 1} \quad ② \frac{3}{13} \times 4 = \frac{3 \times 4}{13 \times 1} \quad ③ \frac{5}{2} \times 3 = \quad ④ \frac{1}{7} \times 5 =$$

$$= \frac{6}{7}$$

途中の式も書きます。約分が必要な計算、わり算が入ってきた時に計算間違いを防ぎます。分子より分母が大きくなっても帯分数に直す必要はありません。仮分数のままにしておきましょう。

○計算ドリル12をノートにして○付けましょう。

1.課題の内容…「3 分数のかけ算を考えよう」(p37)

2.提出方法…次回、登校する時に持っていきましょう。

3.準備するもの…教科書、算数帳(10mm方眼ノート)、筆記用具、計算ドリル、I プリ9

4.課題のすすめ方…

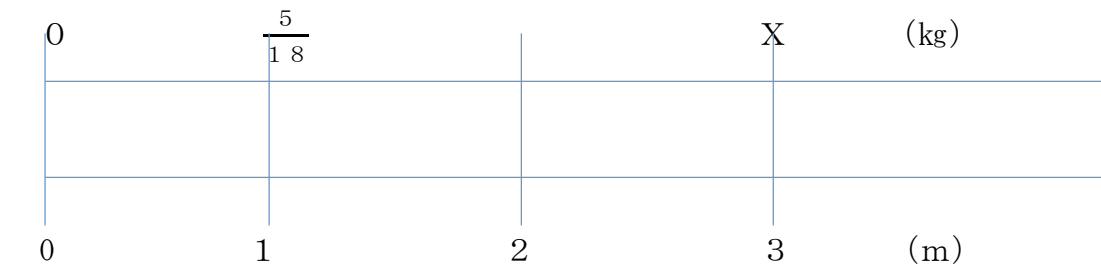
①ノートに、日付、ページ、めあてを書きましょう。今日のめあては「約分のある計算をしよう」です。

②まず、約分の復習からしましょう。

$$\frac{5}{10} = \quad \text{分母も分子も同じ数5で割り切ることができるので} \quad \frac{\cancel{5}}{\cancel{10}} = \frac{1}{2} \text{になります。}$$

③教科書37ページをあけ、ふきだし以外を書いて考えていきます。

② 1 mの重さが $\frac{5}{18}$ kgのホースがあります。このホース3 mの重さは何kgですか。



式 () ←書こう

④

はるとさん、みさきさんの考えをノートに写してみよう。どちらが簡単かな。
必ず、=の位置をそろえること！中学校の数学でも必須なので今から慣れておこう。

まとめ 計算のとちゅうで約分できるときは、約分してから計算すると簡単になる。

①この段階で約分できないかまず、考える。9と3は最大公約数3で割り切ることができる

② $\frac{2}{9} \times 3 = \frac{2 \times \cancel{3}^1}{\cancel{9}_3}$

$= \frac{2}{3}$ 約分した時の数字が見えにくくならないようにノートの行をしっかりとあけること！

② $\frac{7}{6} \times 3 =$

③ $\frac{1}{8} \times 6 =$

④ $\frac{7}{12} \times 8 =$

⑤ $\frac{3}{8} \times 18 =$

⑥ $\frac{5}{7} \times 7 =$

⑦ $\frac{6}{5} \times 15 =$

⑧ $\frac{3}{25} \times 100 =$

ほじゅうもんだい247ページカをして○付け。

③ 6 mの時 式

答え

9 mの時 式

答え

○Iプリ9をして○付けをしましょう。☆マークを押しましょう。○計算ドリル13もします。

唐櫃小学校6年 算数科 5月21日(木)家庭学習課題 No.16

1. 課題の内容・・・「3 分数のかけ算を考えよう」(p38)

2. 提出方法・・・次回、登校する時に持っていきましょう。

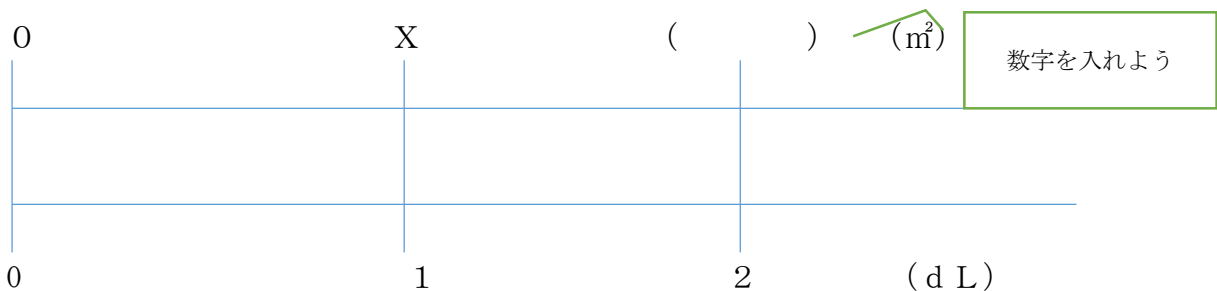
3. 準備するもの・・・教科書、算数帳(10mm方眼ノート)、筆記用具、

4. 課題のすすめ方・・・

①ノートに、日付、ページ、めあてを書きましょう。今日のめあては「分数÷整数の計算の仕方を考えよう」です。

②教科書38ページをあけ、ふきだし以外をノートに書いて考えましょう。

③ 2 d Lで板を $\frac{4}{5}\text{m}^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ1 d Lでは板を何 m^2 ぬれますか。



2 d Lの半分でどれだけぬれるかかんがえるということは・・・どんな式かな
式 ()

こうたさん、しほさんの考えをノートに写し、詳しい説明も書きましょう。

まとめ かけ算と同じように $\frac{1}{5}$ の何こ分か考える。わり算のときは分子を整数でわる。

$$\begin{aligned}\frac{4}{5} \div 2 &= \frac{4 \div 2}{5} \\ &= \frac{2}{5}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{かけ算でたしかめ} \frac{2}{5} \times 2 &= \frac{2 \times 2}{5} \\ &= \frac{4}{5}\end{aligned}$$

答え $\frac{2}{5}\text{m}^2$

あみさん、りくさんのふきだしをノートに書きましょう。

1. 課題の内容・・・「3 分数のかけ算を考えよう」(p39)
2. 提出方法・・・次回、登校する時に持っていきましょう。
3. 準備するもの・・・教科書、算数帳(10mm方眼ノート)、筆記用具、計算ドリル
4. 課題のすすめ方・・・

- ① ノートに、日付、ページ、めあてを書きましょう。今日のめあては「分子がわる数でわりきれないときの計算の仕方を考えよう」です。
- ② ふきだし以外をノートに書いて考えましょう。

④ $\frac{4}{5} \div 3$ の計算の仕方を説明しましょう。

まず自力で。 $4 \div 3$ はわりきれないので昨日のやり方では解けません。昨日ノートに写したあみさんのふきだしがヒントです。「 $\frac{4}{5}$ の $\frac{1}{2}$ の大きさ」というのは、「 $\frac{4}{5}$ の $\frac{1}{2}$ 倍」と同じ意味です。「 $\div 3$ 」というのは3個に分けた1つ分の大きさ→みんな、この言い方知っていますよね。そう $\frac{1}{3}$ のこと。つまり $\frac{1}{3}$ 倍のことです。倍ということは〇〇算ですね。ふきだしのヒントで分からなかった人は教科書39ページをあけて、みさきさんのやり方をノートに写してみましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \frac{4}{5} \div 2 &= \frac{4 \times \square}{5 \times \square} \div 2 \\ &= \frac{4 \times \square \div 2}{5 \times \square} \\ &= \frac{4}{5 \times \square} \\ &= \end{aligned}$$

まとめ 分数を整数でわる計算は、分子はそのままにして分母にその整数をかける。 $\frac{b}{a} \div c = \frac{b}{a \times c}$

$$\begin{aligned} \triangle \textcircled{4} \textcircled{1} \frac{2}{5} \div 3 &= \frac{2}{5} \times \frac{1}{3} \\ &= \frac{2 \times 1}{5 \times 3} \\ &= \frac{2}{15} \end{aligned}$$

②からは1番上の途中式は書かなくてもよいですが、計算間違いを防ぐために、2段目3段目は必ず書きましょう。中学校の数学で絶対役に立ちます。また、 $\times 1$ の表記は分数÷整数では必要ありませんが、この後すぐに学習する分数÷分数でつまづかないように、今から書いて慣れておきます。

ノートの使い方、大丈夫ですか。途中式の中で約分が必要な問題もありますよ。分母1マス、分子1マス、約分をした数字がしっかり見えるように。計算ドリル14もしましょう。